北海道議会庁舎改築工事

令和2年(2020年)6月
北海道建設部建築局建築整備課

旧庁舎の課題

- 各所の老朽化
- 耐震性の不足
- ﾕﾆﾊﾞｰｻﾙﾃﾞｻﾞｲﾝへの対応不足
- 狭隘な議場、傍聴席

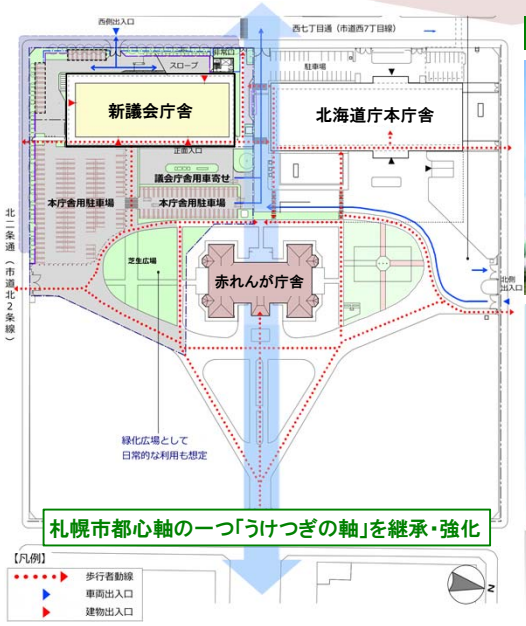
整備の方向性

周辺環境と調和した庁舎
- ○開拓の歴史を受け継ぎ、未来へとつながる庁舎
- ○赤れんが庁舎の背景として佇むデザイン
- ○開かれた議会庁舎の表現

円滑な議会運営の確保
- ○使いやすく安全・安心な議会機能
- ○情報通信技術を活用した円滑な議会運営

道民に親しまれる庁舎
- ○全ての人が快適に使える施設
- ○みんなが気軽に立ち寄る議会庁舎

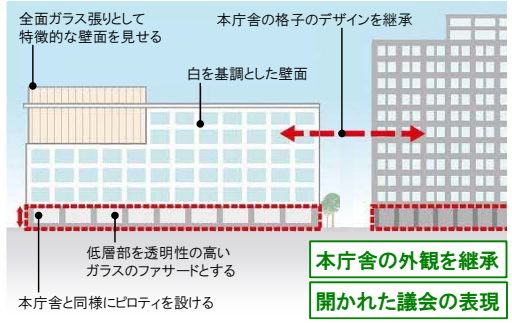
環境に配慮した庁舎
- ○自然エネルギーを活用し省エネ庁舎を実現
- ○木質バイオマス利用の地域冷暖房の採用
- ○様々な地域資源を活用



札幌市都心軸の一つ「うけつぎの軸」を継承・強化

周辺環境と調和した庁舎

背景として佇むデザイン

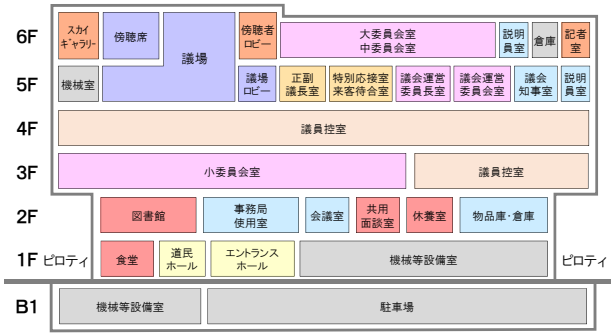


本庁舎の外観を継承

開かれた議会の表現

円滑な議会運営の確保

明快な断面の構成



出退表示等の電子化

音響・映像機能の強化

道民に親しまれる庁舎

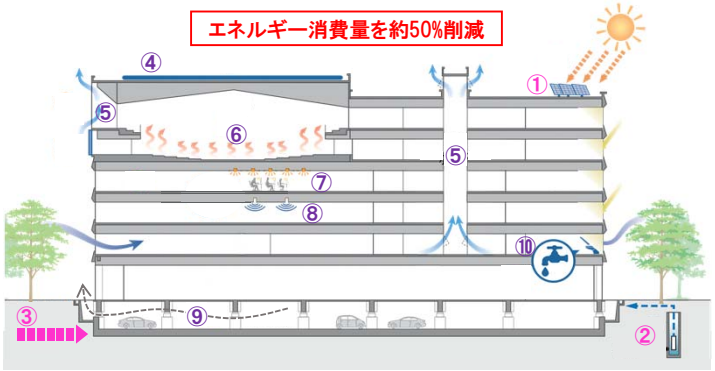
閉会中も見学できるスカイギャラリー

議会の歴史等の展示・PRコーナー

議会中継の視聴ができる道民ホール

環境に配慮した庁舎

エネルギー消費量を約50%削減

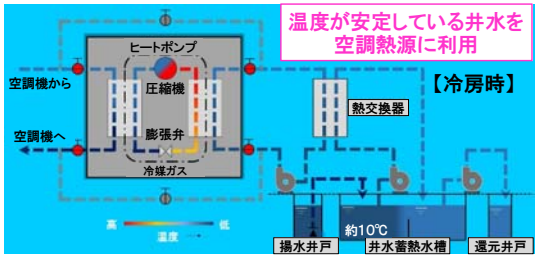


新エネルギー技術
- ① 高効率の太陽光発電器の設置
- ② 井水を空調熱源へ利用
- ③ バイオマスを利用した地域熱供給を採用

省エネルギー技術
- ④ 外装の高断熱化
- ⑤ 煙突効果による自然換気
- ⑥ 大空間の空気式床放射冷暖房
- ⑦ 昼光・人感センサーによる照明
- ⑧ 空調、換気の自動制御
- ⑨ CO濃度検知による自動換気
- ⑩ 節水・高効率の設備機器

太陽光パネル146枚設置
年間想定37,000kWh発電

温度が安定している井水を空調熱源に利用



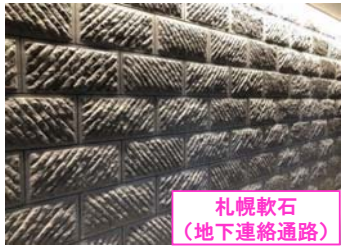
地域の材料の活用

WTO「政府調達に関する協定」

設計額がWTO政府調達案件に該当※
（海外からも応札することが可能）
※発注当時は24億7千万円以上

発注段階で、工事で使用する
材料の産地指定が不可能

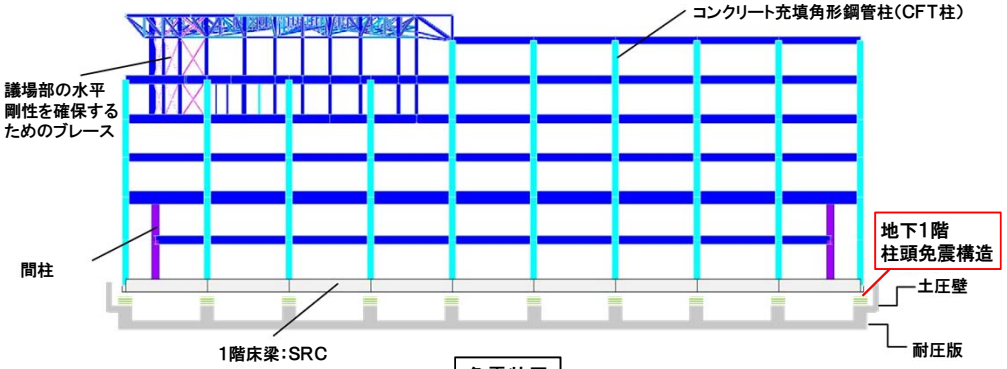
道は**道有林から原木(ﾀﾓ)を支給**し、
受注者は支給材を加工して使用。
海外からの受注があっても道産材が確実に使われるスキームを導入。
（タモ以外も、受注者の協力により様々な道産材を活用）



構造計画

大規模地震の発生後も、議会運営に支障がないよう、免震構造を採用

（大地震動に対して、無被害あるいは軽微な損傷に止まり、直ちに補修を必要とするような耐力低下を招かない）



免震装置

アイソレーター　40基

建物の荷重を支えながら、地盤と建物を水平方向に絶縁する。

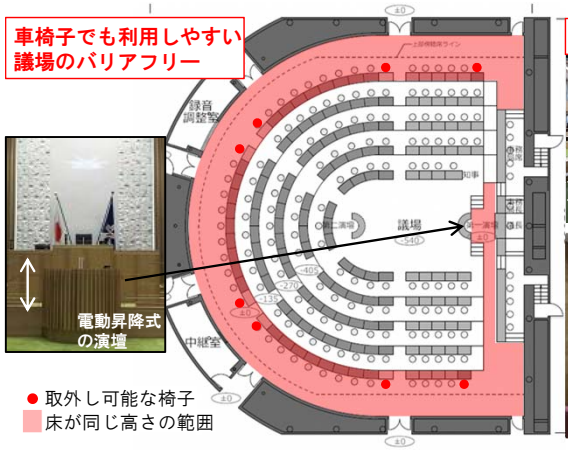
（鉛ﾌﾟﾗｸﾞ入り積層ｺﾞﾑ26基
天然ｺﾞﾑ系積層ｺﾞﾑ　14基）

オイルダンパー　8基

地震の震動エネルギーを吸収し、建物の変形を抑制する。

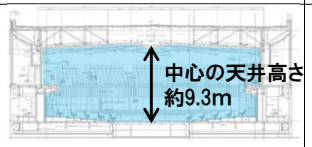
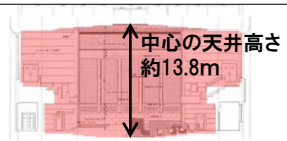
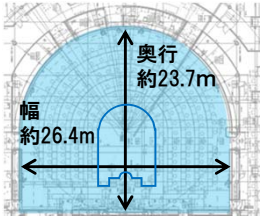
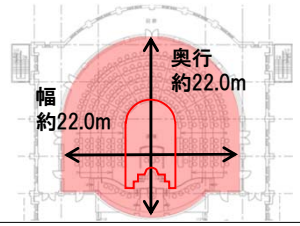
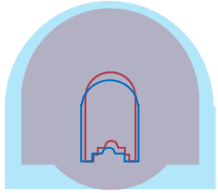
地震時の最大水平変位約６０ｃｍ

誰もが安心して使えるユニバーサルデザイン



フロアカラーの設定
ピクトグラムの活用
2カ国語表記

新旧議場比較

	新議会庁舎	旧議会庁舎	比較
断面			
平面			
議場面積	**563㎡**	355㎡	208㎡増大
座席数※	**168席（うち議員席103席）**	171席(うち議員席110)	
占有	**3.4㎡/席**	2.1㎡/席	1席あたり1.6倍広くなる

※座席数は、議長席、議員席、執行部席、事務局席の合計

基本情報

所在地	札幌市中央区北2条西5，6丁目、北3条西5，6丁目
地域・地区	商業地域、防火地域、景観計画区域、駐車場整備地区、集合型誘導区域 都市機能誘導区域(都心)、業務系市街地、埋蔵文化財包蔵地
階数・構造	地上6階、塔屋1階、地下1階建て　S造一部RC造、SRC造
面積	建築面積　3，212．34㎡ 、延床面積　19，160．25㎡
工期	北海道庁構内改修工事　平成29年12月～平成30年8月 北海道議会庁舎改築工事　平成30年 3月～令和2年 1月 北海道議会庁舎新エネルギー導入工事：令和元年 9月～令和2年 6月
設計・監理	道議会庁舎プロジェクト　日本設計･ドーコン設計等共同体 ㈱ホクスイ設計コンサル(外構実施設計)
施工	建築1工区 ： 大成･伊藤･宮坂特定建設工事JV 建築2工区 ： 岩田地崎･岩倉･田中特定建設工事JV 強電設備 ： ㈱北弘電社　冷暖房設備 ： 池田暖房工業㈱ 弱電設備 ： 三協電気工業㈱　衛生設備 ： ㈱日新工業 受変電設備 ： 北盛電設㈱　空調設備 ： ㈱工成舎 道庁構内改修工事：丸彦渡辺建設㈱　換気設備 ： 藤井設備㈱ 新エネ導入工事：岩田地崎建設㈱

議会庁舎整備に係る費用

議会庁舎改築工事	9,279,970千円
新エネルギー導入工事	436,667千円
道庁構内改修工事	406,080千円
基本･実施設計	206,209千円
工事監理	97,438千円

改築整備までの過程

H21.12	議会庁舎改築整備等検討協議会設置
H26.3	基本構想の策定(北海道議会)
H27.12	基本計画の策定(北海道議会)
H29.3	基本設計
H29.12	実施設計
H29.12	道庁構内改修工事着工
H30.3	議会庁舎改築工事着工
H30.8	道庁構内改修工事竣工
R1.9	新エネルギー導入工事着工
R2.1	議会庁舎改築工事竣工
R2.6	新エネルギー導入工事竣工